

県外派遣審判員報告書

作成日 H30年 5月1日

大会名	南九州四県対抗	会場	宮崎県総合体育館 宮崎市総
期間	平成30年4月28日29日	報告者	加美 翔平

スケジュール

期日	内容		場所
4月28日(土)	9:00~	女子予選リーグAパート	宮崎市総合体育館
	13:00~	女子予選リーグBパート	宮崎市総合体育館
4月29日(日)	10:30~	男子2位リーグ	宮崎県総合体育館

実技	割り当て	鹿児島純心(鹿児島)vs小林(宮崎)	副審	相手	村田 氏(宮崎)
----	------	--------------------	----	----	----------

○ゲーム前(プレカンファレンス)
プライマリーと2人で協力していく部分を確認しました。

○ゲームの実際
ゲーム開始、両チームインサイドでのプレーを丁寧に見ていくことを心掛けていましたが、試合中盤で取りこぼしをしてしまった。また、試合終盤にトレールの位置が遠くなってしまい、うまくプレーを捉えることができない場面があった。

○ゲーム後(ポストカンファレンス) 主任 井上 氏(宮崎)B級
始めは緊張もありましたが、相手審判の協力により試合に集中することができました。トレールの位置どりについての指摘があり、これから改善していくべき課題となりました。また判定に関して、もっと取り上げなければならないことがあった。また、リードの時に右に行くべきケースがあり改善の必要を感じました。

実技	割り当て	宮崎商業(宮崎)vs中津北(大分)	副審	相手	笠 氏(宮崎)
----	------	-------------------	----	----	---------

○ゲーム前(プレカンファレンス)プライマリーと2人で協力していく部分を確認しました

○ゲームの実際 1試合目の反省でできたことを頭にいれながら試合に臨みました。相手レフリーの助けをいただきながら、ゲーム序盤から丁寧に試合を進めることができた。自分の笛がどちらかのチームに偏ってしまう時間がありました。その時は相手レフリーにもう片方のチームを見ていただきました。

○ゲーム後(ポストカンファレンス) 主任 平田氏(宮崎)B級
ゲーム中盤に自分がニューリードになるときに、別のプレイヤーが起こしたファールを吹いてもらい協議の結果アンスポートマンライクファールにグレードアップした場面は処置としては良かったのではないかとありました。自分として、決断が遅れてしまったことが大きな反省としてあげられました。

実技	割り当て	れいめい(鹿児島)vs大分舞鶴(大分)	副審	相手	野田 氏(熊本)
----	------	---------------------	----	----	----------

○ゲーム前(プレカンファレンス)
プライマリーと2人で協力していく部分を確認しました。またガイドラインの確認と両チームの特徴を共有しました。

○ゲームの実際
ゲーム開始からプライマリーを意識していたが、どうしてもトレールにいる時の位置どりやリバウンドの捉えどころが悪く、相手レフリーに何度も助けていただきました。試合はゾーンディフェンスを敷く時間帯が長く、1プレーずつ丁寧にみていくことを心掛けました。終盤まで1点を争う展開になり最後まで集中して取り組みました。

○ゲーム後(ポストカンファレンス) 主任 川原氏(大分)B級
1試合を通して面白いゲームになったが、トレールの位置取り、リバウンドの判定でもっと注意しなければならなかった。その点を相手レフリーに助けていただきました。また、視野を広げてプレーを見ていくようにとのアドバイスをいただき

全体を通しての感想

今回、初めて鹿児島県から派遣という形で審判をすることとなり、試合以外で慣れない部分が多くありましたが、宮崎県審判部の方々をはじめ、多くの方々に助けていただきました。感謝申し上げます。また、3試合を通していつもとは違った緊張感であったり、初めて自分のレフリーとしての姿を見ていただいて出た課題を得ることができたりと、非常に良い経験を積むことができました。レフリーとして大変未熟ではありますが、この経験を次に活かせるように精進してまいります。最後になりますが、このような機会をくださった鹿児島県原田審判長、鹿児島県高体連隈元審判長また鹿児島県審判委員会の皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。